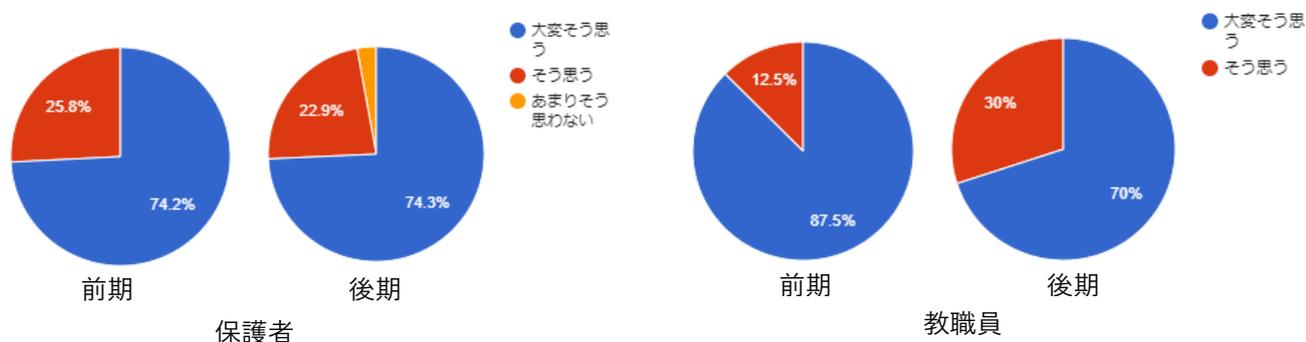


## 令和6年度 保護者、教職員アンケート集計報告(後期)

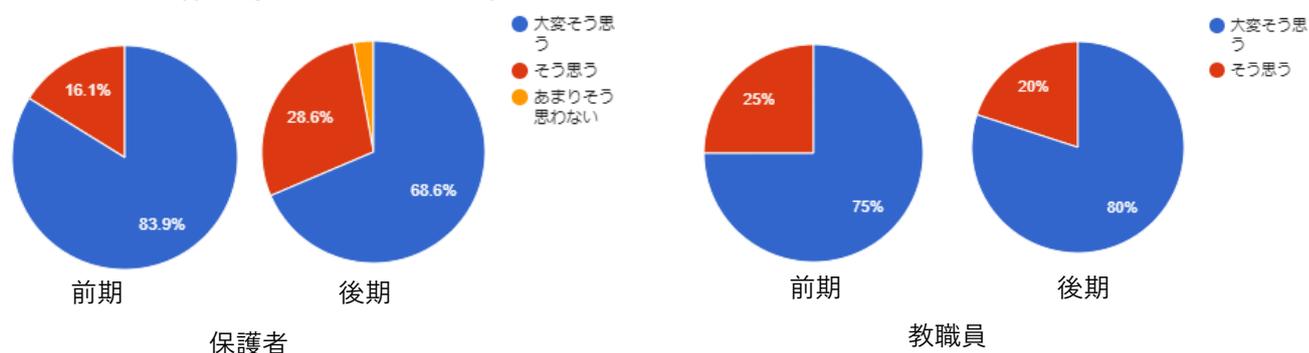
全体的に言えることは、1～11までの項目(主語が『子どもは～』)では、保護者の評価(教職員も若干該当)が、前期に比べ、後期の方が低くなっており、一方12～20までの項目(主語は『幼稚園は～』)では逆に、すべてにおいて後期の評価が前期を上回っていることである。これは、保護者の方の、幼稚園教育への理解や保育実践への評価を前期以上にいただいていることの表れであると共に、保護者の方が一年間、幼稚園生活を送る我が子とじっくり向き合ってきたことで、様々な成長と共に見えてきた課題に対し、我が子によりこうなってほしいという強い願いの表れが、このような評価となっているのではないかと考える。以下、項目ごとに見ていく。

### 1. 子どもは、安心して幼稚園に通い、遊びや生活を楽しんでいる。



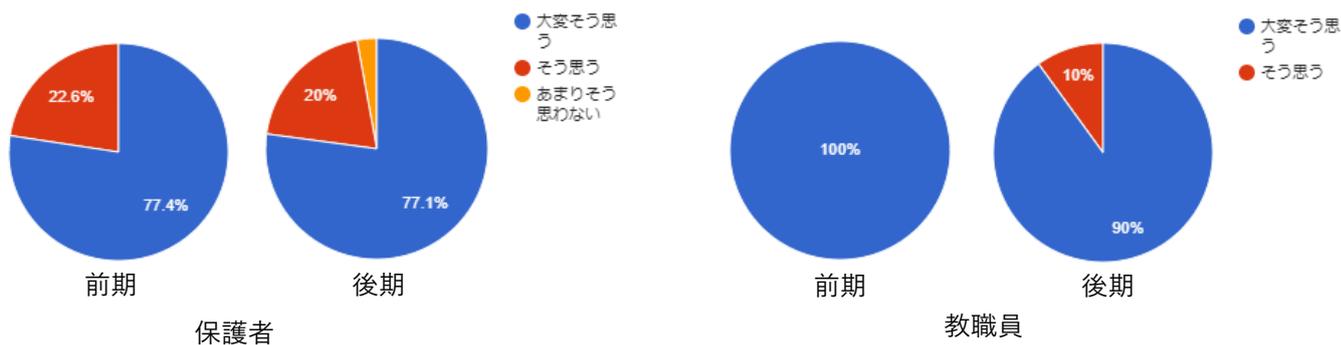
概ね子どもたちが、年間を通じて幼稚園が好きで、安心して遊びや生活を楽しんでいたことが感じられる。一方で、後期になると、友達関係や行事、活動等も広がり深まっていくことによる戸惑いや不安、緊張などの心の揺れがあったことがうかがえる。来年度は、前期だけでなく、後期にも力を注ぎ、年間通じて一人一人が居心地よく、安心できる場づくりを心掛けていきたい。

### 2. 子どもは、体を動かして遊ぶことを楽しんでいる。



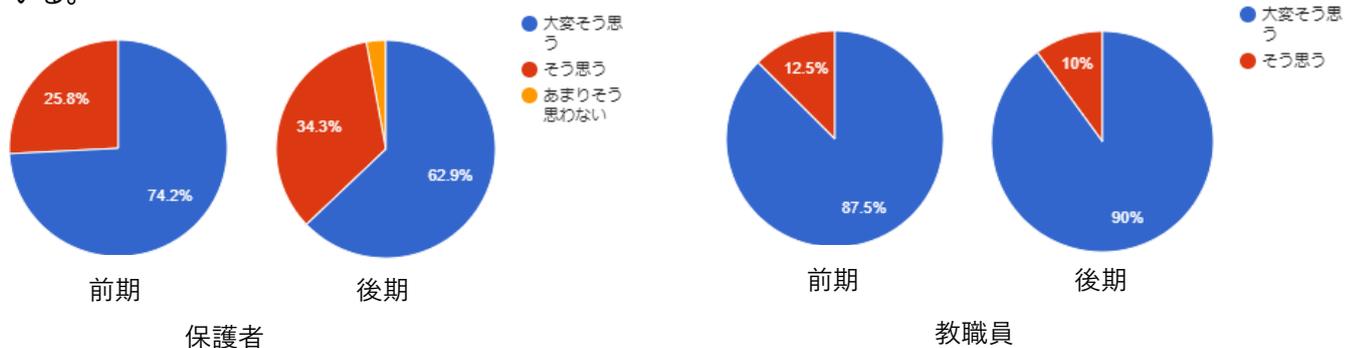
後期は、運動会、マラソン大会などの取組を行ってきたことで、教職員の評価はあがっているが、保護者の評価は前期よりも下がった。これは、これら2学期以降の取組において、子どもの運動遊びの保障は十分できたが、その分、個々の意欲や興味に差があり、体を動かすことを十分楽しめたかどうかという評価に個人差が出てきたともいえるのではないかと考える。教職員との評価に差がある点も、保育のより細やかな発信不足の表れでもあるかもしれない。近年、子どもの運動能力が低下してきている。来年度も、今年度同様の取組は継続しながら、子どもが運動遊びの意義や願い、今子どもたちが何を楽しんでいるか、などを丁寧に発信しながら、子どもたちがより意欲をもって楽しめる内容、教師の援助を探りながら取り組んでいきたい。

### 3. 子どもは、先生や友達とかかわることを楽しんでいる。



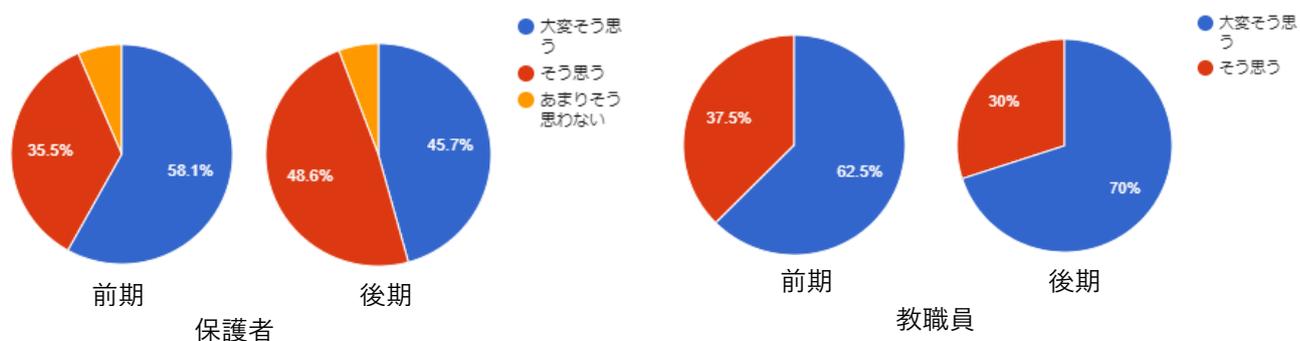
概ね人とのかかわりを楽しんでいたことが伺えるが、後期の方が保護者、教職員共に、評価が低いのは、項目1同様、友達関係の広がり、深まりによる心の揺れが影響しているといえるだろう。来年度も、教師との信頼関係を基盤に、主体的に人とかかわることが楽しめる雰囲気づくりを目指したい。

### 4. 子どもは、幼稚園の遊びや生活の中で、感じたり、気付いたり、考えたり、試したりすることを楽しんでいる。

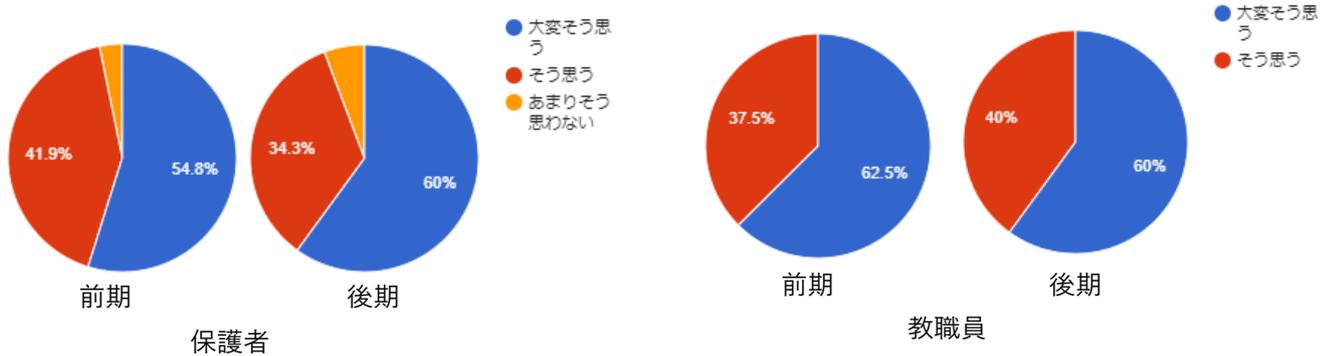


保護者、教職員の評価に差があること、前期→後期の評価の変容が、保護者、教職員で逆であることから、教職員が、日々遊びの中で子どもたちが様々な気づき、考え、試すことを楽しんでいる姿を、発信しきれていないことがわかる。感じたり、気付いたり、考えたり、試したりといった姿は見えにくいですが、幼稚園で非常に大切にしている姿(学びの姿)である。ここを来年度はより発信していけるよう工夫していきたい。

### 5. 子どもは、感じたり、思ったりしたことを様々な方法で表そうとしている。

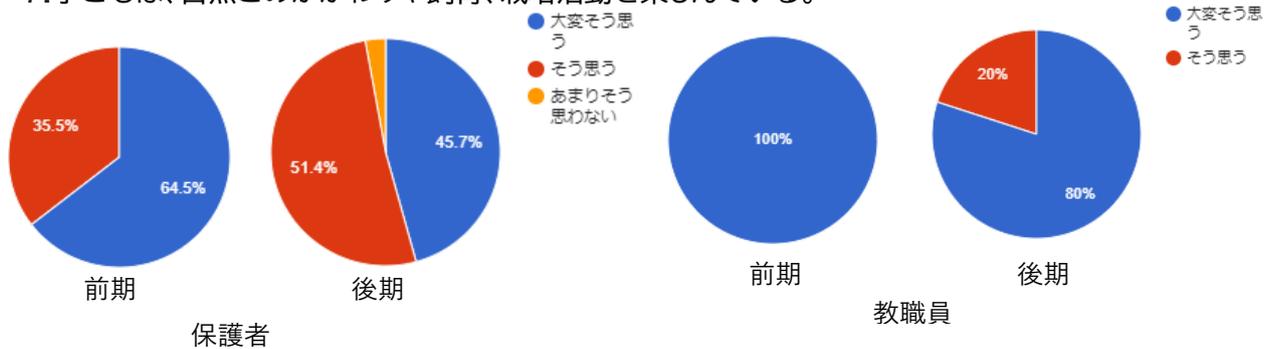


6. 子どもは、自分の思いを話したり、先生や友達の話に興味をもって聞いたりしている。



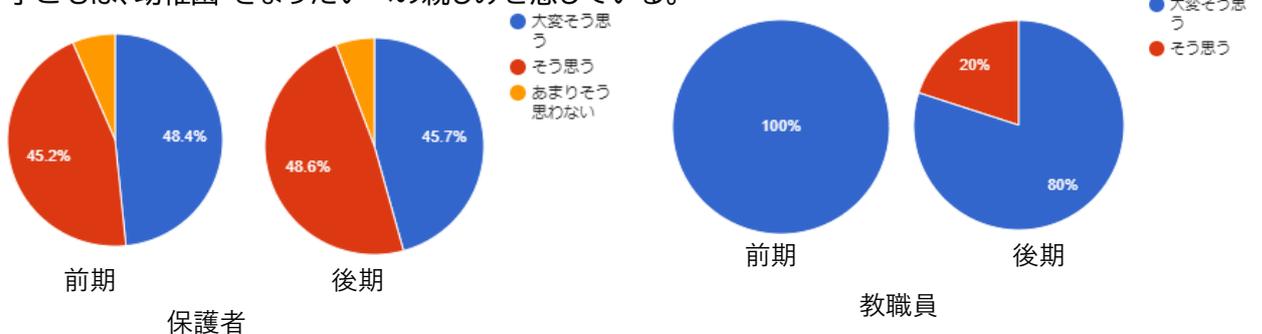
項目5・6では、保護者、教職員共に前後期共に同じような評価であることから、自分の思いを素直に表情、態度、言葉で表出、表現する、という部分であり、ここが園全体の課題ともいえるだろう。項目1・3にも関係するが、まずは安心して自分のありのままを素直に出せる環境、人間関係の構築、さらに言葉による表現、対話にも来年度は引き続き力を入れて、取り組んでいきたい。

7. 子どもは、自然とのかかわりや飼育、栽培活動を楽しんでいる。



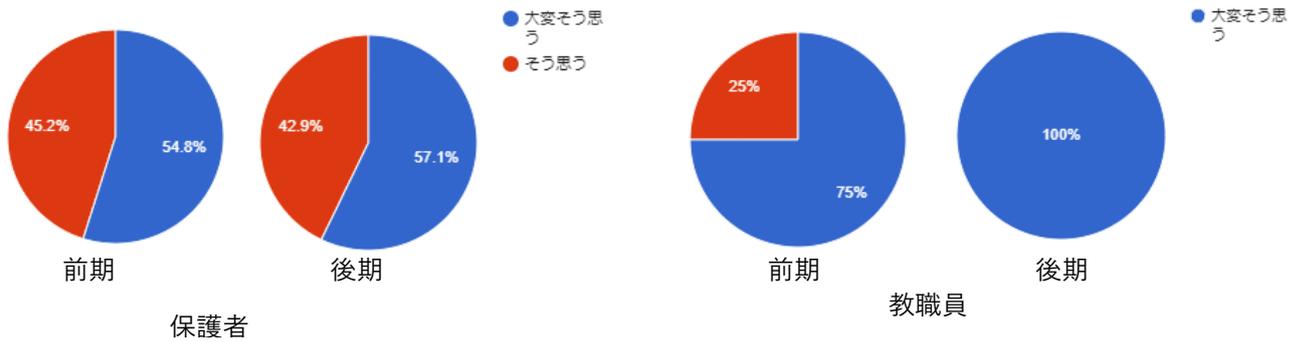
後期は秋、冬野菜の収穫や、ポップコーンおいもパーティー、自然物を使った遊びや製作などを行ってきた。しかし後期の評価が下がっているところを見ると、前期のような苗屋さんや夏野菜の栽培などの取組以上の発信が不十分だったり、自然を身近に感じられるための環境への意識ができきれていなかったりと、再構成の余地がまだまだあるという現れだともとれる。来年度も、園内の環境を見直し、また地域の自然に目を向け、保育に取り入れていきたい。

8. 子どもは、幼稚園 きょうだいへの親しみを感じている。



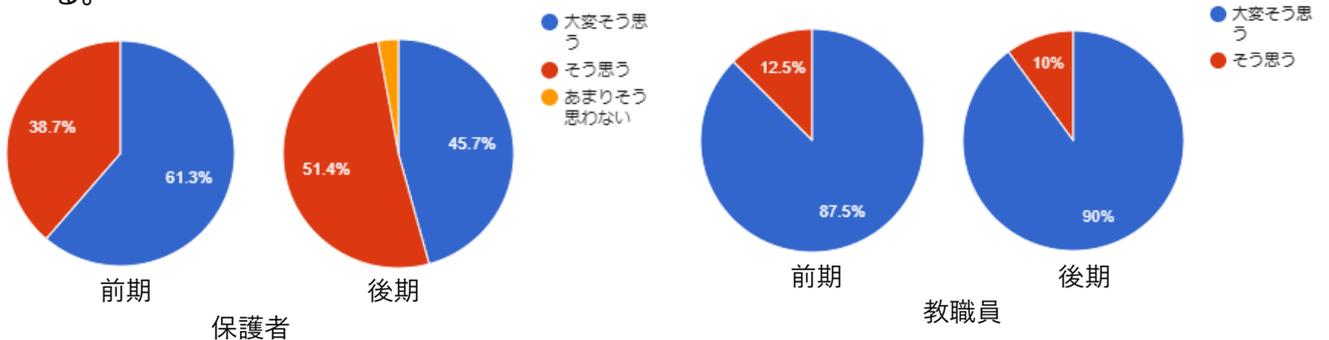
4・5歳児共に、後期になると、互いの関係性ができてきて、幼稚園きょうだいをより身近に感じるようになり、子どもの成長を感じる場面も増えてきたのは事実だが、評価が思った以上に高くならなかったところを見ると、保護者、教職員共に、親しみ具合や関係性に個人差もあったことの影響もあるのかもしれない。来年度はもっと教職員が意識して学年の枠を越えたかかわりにも力を入れてつながりを深めたい。

9. 子どもは、幼稚園で絵本を見たり、お話を聞いたりすることを楽しんでいる。

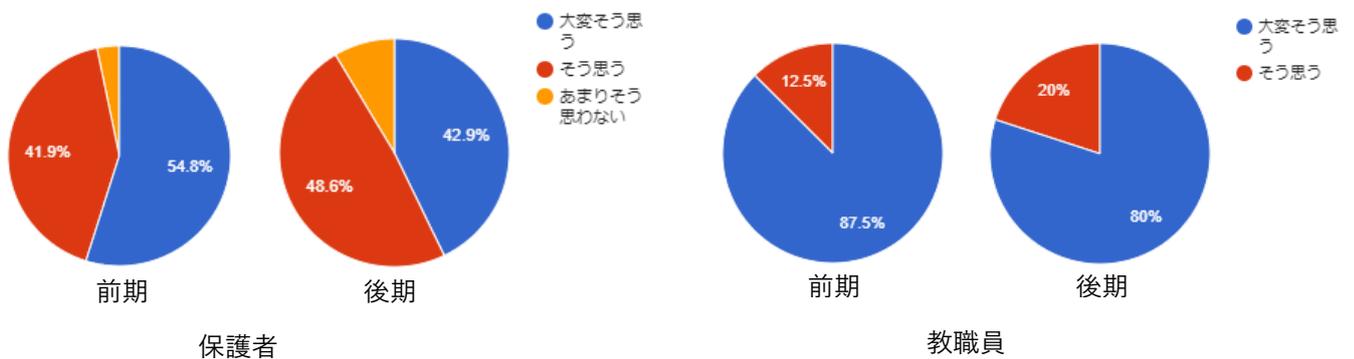


この項目は、保護者、教職員共に、前期よりも評価が高くなっている。後期は特に、サンタクロース、生活発表会など保育の中で、お話の世界からイメージを膨らませて遊びや生活を送る機会を多くもってきた。そのことが絵本への興味、関心につながったともいえるかもしれない。来年度は絵本に親しみ、お話の世界に浸れる豊かな心、また自然とのかかわりにもつなげて、「見たい」「知りたい」という好奇心、探究心を育てられるよう、年間通じて取り組んでいきたい。

10. 子どもは、園外保育を通して、深草地域の様々な場所や自然を知ったり、興味をもったりしている。

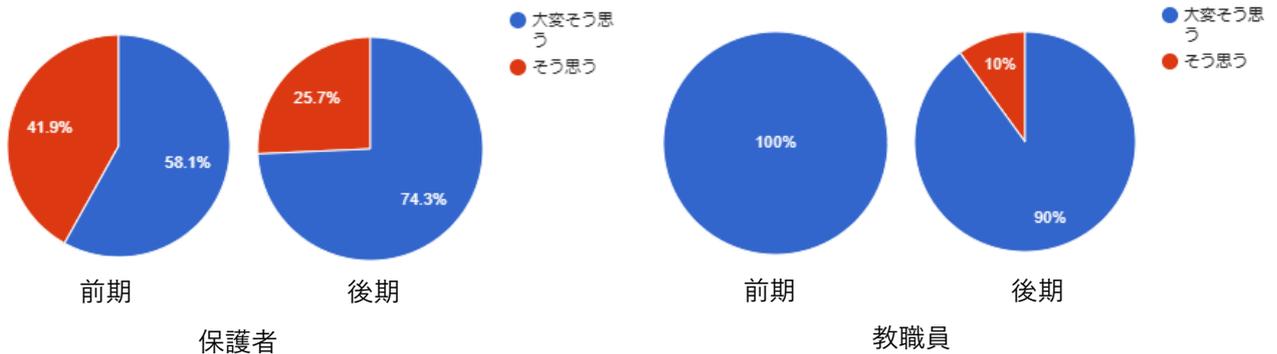


11. 子どもは、深草地域のいろいろな人(なかよし会・竹林・科学センター・小中学校などの人)に興味をもってかかわっている



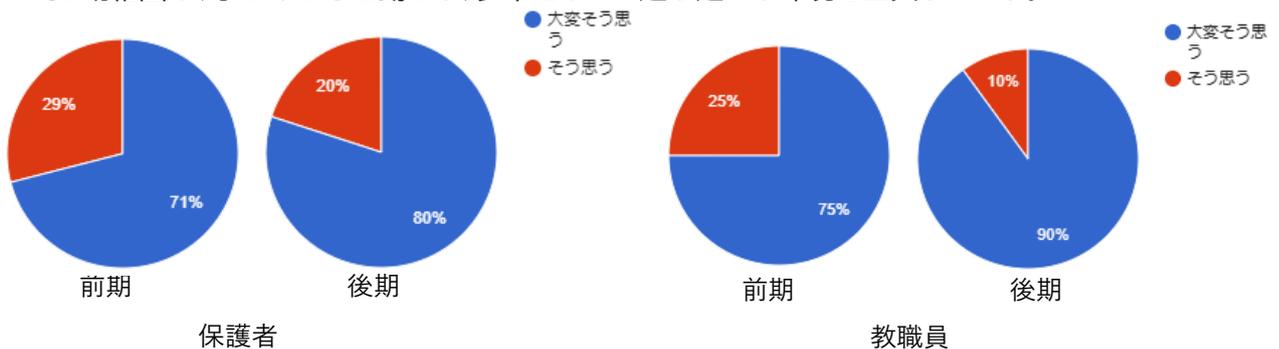
(15 項目のコメント参照)

12. 幼稚園は、一人一人の子どもを大切にされた保育を行っている。

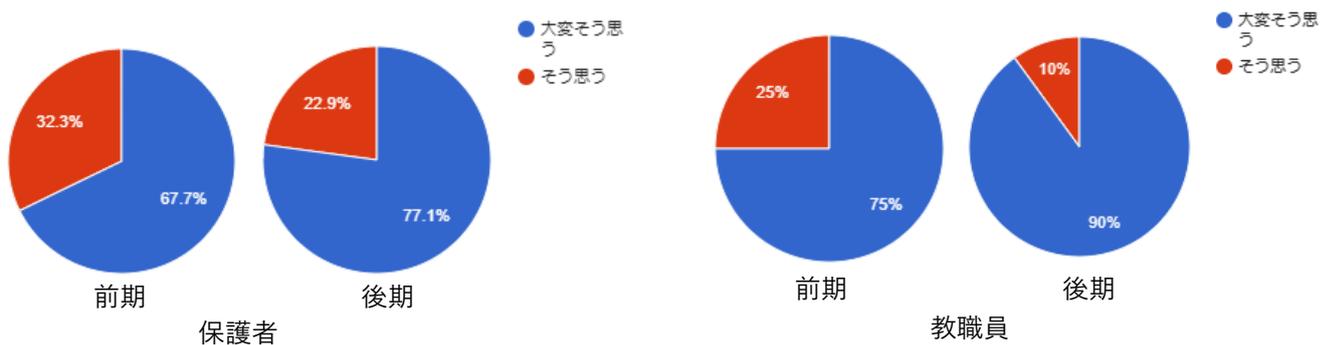


保護者の評価が、後期でぐんと高まっている。保護者が日々の姿、行事等での姿から子ども一人一人の成長を感じてくださり、また保護者と教職員との信頼関係が深まってきていることもあらわしていると考えられる。来年度も、より一層きめ細やかに一人一人の子どもの表情や胸の内に寄り添うこと、同時に、保護者の願いや思いに寄り添えるよう、かかわり、一人一人の子どもを大切にされた保育を心掛けたい。

13. 幼稚園は、子どもが心を動かし、夢中になって遊び込める環境を工夫している。

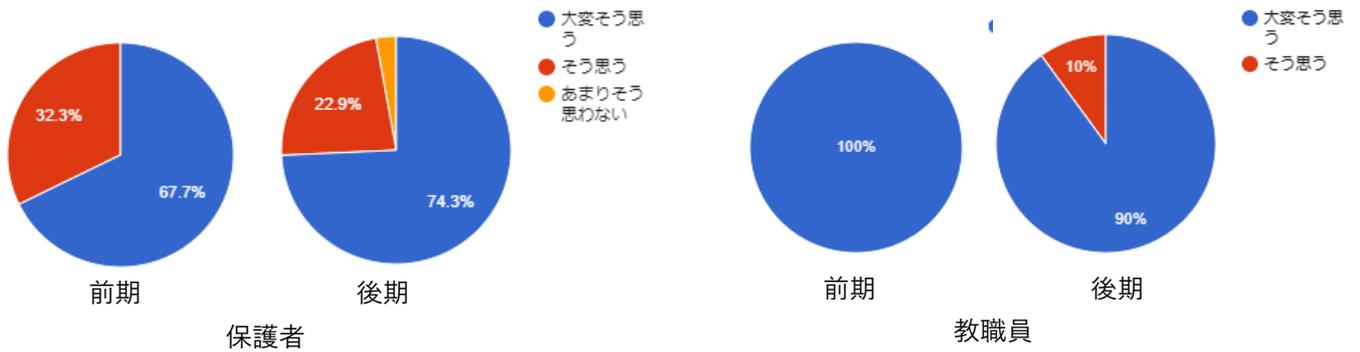


14. 幼稚園は、子どもが様々な素材や環境に触れ、遊ぶ機会を設けている。



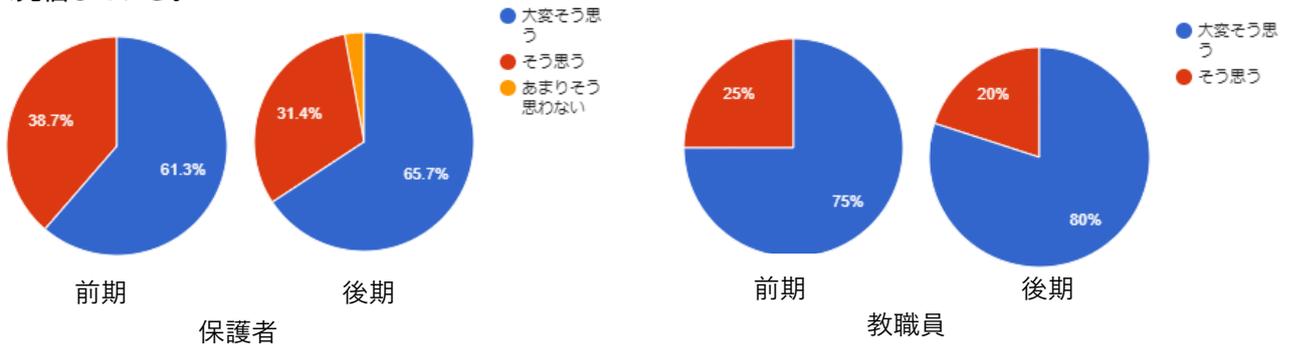
今年度は、「心を動かし、夢中になって遊び込む保育を創る」という園内研究テーマで一年間取り組んできた。13・14項目共に前期以上に後期の評価が高く、園環境の工夫への理解と幼稚園教育の発信が評価されたあらわれだと感じる。来年度も、より一層、一人一人が心を動かし、夢中になって遊び込む保育を目指し、園内の環境を整え得ていきたい。

15. 幼稚園は、深草地域のいろいろな人とのつながりがもてる機会を設けている。

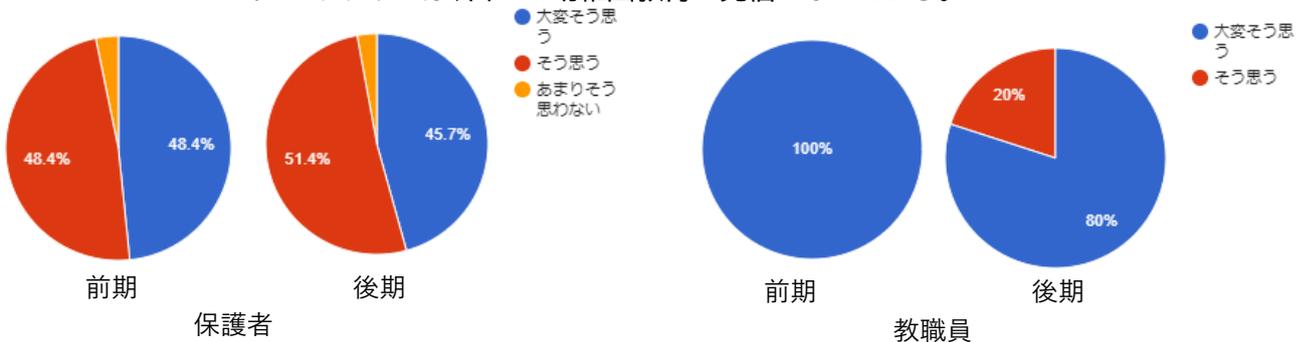


今年度は、深草地域の竹林への園外保育に保護者も一緒に参画することを年2回実施した。また家庭科授業の一環による深草中学生との交流も再開した。後期の評価が前期よりも高くなったことから、幼稚園の取組への理解は得られていると言える。この評価が、10・11項目の高評価にもつながっていくよう、子どもの深草地域への愛着、関心がより高まり、地域に愛され、見守られていることを実感できるように子どもへの発信、保護者への発信を続け、深草地域を大事に想える子どもを育てていきたい。

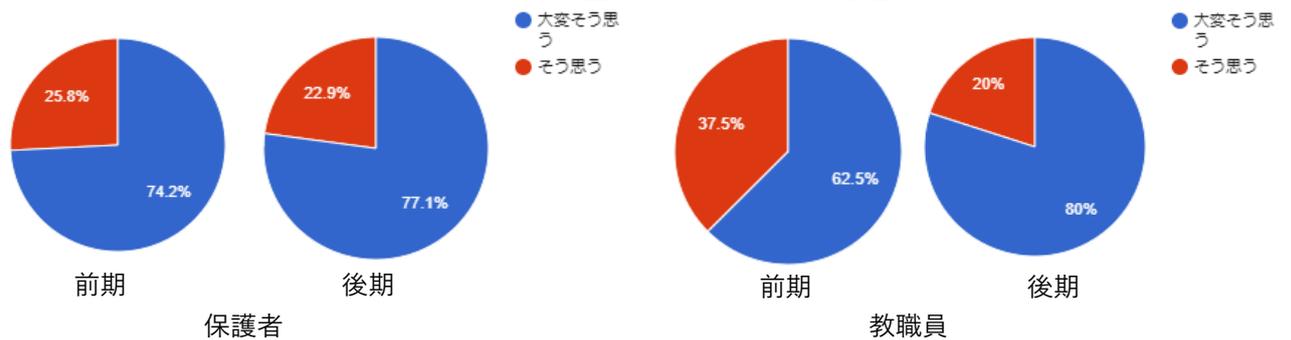
16. 幼稚園は、毎日の降園時の伝達や、毎月のふかふか広場(前月の子どもの姿、翌月の保育のねらい、内容を掲載したおたより)などで、日々の幼稚園での子どもの遊びや生活の様子、学びなどをわかりやすく発信している。



17. ホームページやInstagramは、日々の幼稚園教育の発信となっている。

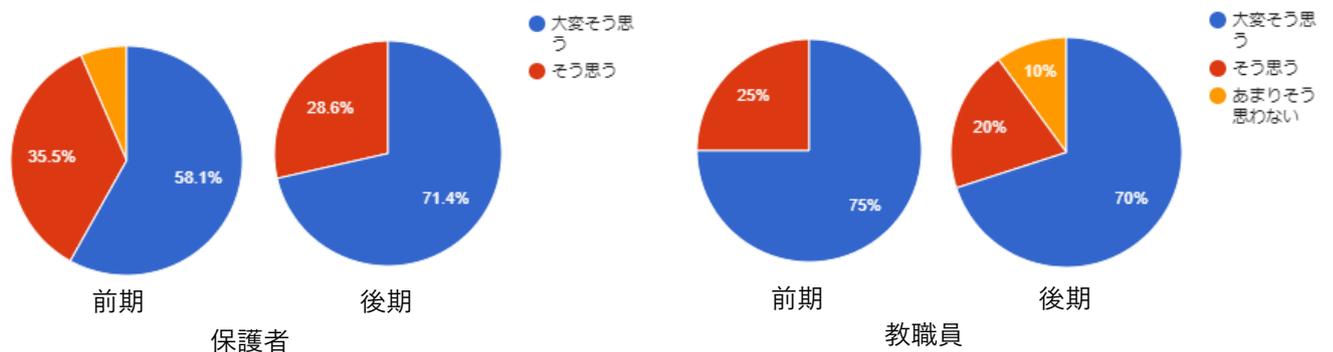


18. 各クラスの連絡ボードは、日々のクラス活動や翌日の準備物などを把握するのに役立っている。

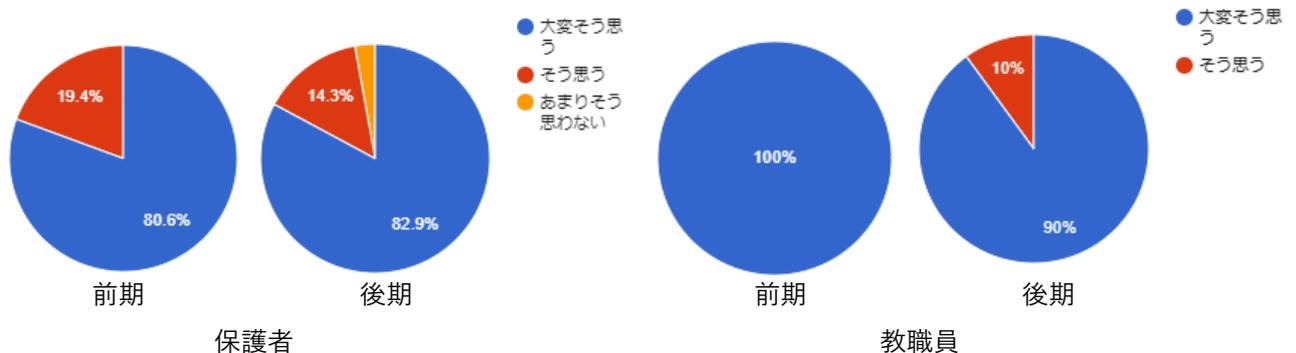


概ね、日々の遊びや生活の様子への発信に評価を得ているが、「あまりそう思わない」という評価が前期後期共にあることを思うと、まだまだ不十分さも感じる。また毎日の降園時の伝達については、保育後の預かり保育利用者の降園時間が各家庭それぞれである日には、日々の事務連絡等の伝達には連絡ボードは役に立っているが、個別に十分子どもやクラスの姿等を伝達したり、保護者と共有したりでききれていない現状もある。また、在園以外の一般にどれだけ深草幼稚園の発信ができていくかの課題も残る。今のニーズや地域の状況など、保護者の声を聞きながら、どのような発信が今後より有効かを探って開拓していきたい。

19. 子どもは、ふかふかランド(預かり保育)に安心して参加している。



20. 未就園3歳児の預かり保育や、8時から18時までの預かり保育は、子育て支援につながっている。



19項目では、後期にぐんと評価が上がっていることから、幼稚園生活に慣れてきた後期になると、ふかふかランド(預かり保育)を利用する子どもたちも、安心して、意欲的に遊び、充実して過ごせていることがうかがえる。早朝から夕方までの預かり保育への評価も高く、子育て支援の一助となっていることを感じる。今後も、保護者の声を聞きながら、預かり保育の在り方を探っていきたい。

21.今年度の幼稚園教育活動について、お感じになられたことなどをご記入ください。(一部抜粋)

#### 【園外保育・交流について】

- ・ 小学校や中学校に行く機会も多くなり、今後に繋がるなど感じます。  
そら組では、こども展へ行くなど、園外へ出かける機会も増えて、たくさん学びの機会があるのがありがたいです。来年からは今以上に他の保育園幼稚園や、小学校中学校との関わりも増えるようなので、より楽しみです。

#### 【子どもへのかかわり、園環境について】

- ・ 先生が決めてしまうのではなく、子どもの考えも聞いて、自分達で決めさせている事も私はとても素晴らしい事だと思います。(私も見習いたいと思います)
- ・ 子どもに対する熱意や姿勢には、いつも感心させられています。子どもの成長を一番に考えておられ、決して先生が主導されるのではなく、あくまで子ども達が自分で考えて動くことを常に考えておられます。そんな素晴らしい先生方がいる深草幼稚園をもっと他の方々にも知ってほしいです。深草幼稚園が大好きです!・先生方には安心して子供を預けられ、安心できる環境と思っています。
- ・ 子ども達のやってみたい、やってみようという気持ちを凄く大切にしてくださっていて、それができた時の子ども達の達成感や満足感、逆に失敗した時にはもう一回挑戦するぞ、という気持ちや表情の表れから凄く成長を感じます。
- ・ 担任の先生だけでなく、園長先生はじめ他の先生方、職員の皆さんが子どもたち思いを大事にして関わって下さっている。園全体で見守ってくださっているんだなという安心感と、職員皆さんで共有してくださっているんだなと、チームワークの良さを凄く感じます。
- ・ 先生は一人一人の個性をよく把握されて、よく目が行き届いていて、こどもが楽しく安心して過ごしやすい環境を作ってくれていると感じました。
- ・ 子どもが楽しく伸び伸びと過ごせるように、また前向きに物事に取り組み、成長できるように先生が導いてくださったとありがたく思っています。
- ・ 一つ一つの行事を大切にしながら、子供達の成長を見守ってくださり、ありがとうございました。厳しい規律の中で、言われた事をする、というやり方ではないので、子供も伸び伸びと毎日を送っていました。その中でも、だらけて過ごすのではなく、目標に向かってみんなで少しずつできたのではないかと思います。
- ・ 子どもはこの幼稚園で生きていく上での根っことなる大切なことを沢山学びました。そして、私も親として側と一緒に学び成長させてもらいました。

- ・ みかんの木がなくなってとても残念です。春は青虫のご飯、夏はゼリー(?)と活躍してくれてました。何か実のなる木を植え、また楽しめる日が来て欲しいなと思ってます。

### 【伝達・発信について】

- ・ 毎日、降園時に、その日行った事だけでなく、子ども達がどういう反応したのか、子ども達から聞かれた言葉や、そこでまた先生が感じた事など、事細かく、そして先生自身がワクワク楽しそうに話して下さるので、先生が本当に子どもたちと一緒に楽しんで下さっているんだなと感じられ、嬉しくなります。その日の子どもとの話題づくりにもなるので、ありがたいです。
- ・ 個別に「こんな事があって」、「こんな風に頑張っていたよ」など様子を教えて下さったりするのが、知らない一面などを知る事ができ、本当にありがたいです。
- ・ とてものびのびと、でも時にはいい意味で、緊張感を持って過ごすことができていると思います。たくさんもの、こと、人との関わりで、自然と生きていくのに必要な知識も身につけていると感じる日々です。とても丁寧に関わりを持って下さることで、親としても日々に追われる子育てで終わるのはもったいないと思わせていただきました。
- ・ この1年でものすごい心の成長ができたんじゃないかと感じています。担任1人の先生に限らず、色々な先生が接してくれる環境がとても良かったんだろうな。とおもいました。

### 【保育について】

- ・ 毎年同じ内容の保育ではなく、今年の子供達の興味のあるものや様々な状況などに合わせた保育の内容にされているので嬉しいです。
- ・ 幼稚園兄弟での異年齢児との縦の繋がりが、小さいながらもちょっとした責任感を持つ、面倒を見よう、とする成長を感じ、本当にありがたいなと思います。
- ・ 季節ごとの集いでは、その行事がどのような行事なのか、季節を感じたり、昔の人の想いなどを映像などを通して教えて下さる事が、とてもありがたいなと感じます。
- ・ 予算が少ないと嘆かれている中工夫を重ねて制作活動なども行なって下さったり、幼稚園内の畑で野菜を育てる…などの貴重な経験もさせていただき本当にありがたく思っています。
- ・ 子どものイベントが多いことはとても良いのですが、仕事をしていると参加できないことが多々あるので複雑な気持ちではありますが…。親としてはいろんなところでいろんな体験ができる園は少ないので、深草幼稚園はとても充実していると思っています。

- ・ 運動会やマラソン、生活発表会などの行事では、子どもの持っているがんばる力を伸ばしてくれたように思います。コツコツとチャレンジして少しずつできるようになる達成感、チームで協力すること、精一杯取り組み、本番では緊張しながらも楽しさを味わうこともできたようです。
- ・ 子どもが幼稚園での話をあまりしないので様子が分かりにくいのですが、自由参観などで頑張っている姿や友達との関わりが見られて良かったです。
- ・ 行事の際、園歌の BGM のテープが伴奏よりも歌声が大きすぎて、実際に歌っている子供達の声があまり聞こえない。歌声なしの伴奏だけのテープはどうでしょうか。

#### 【預かり保育について】

- ・ 預かり保育では普段の保育時間ではできない玩具があり、楽しみに参加させてもらっています。異年齢児とも普段の保育時間よりも密な関わりができる事も、いいことだなと思います。
- ・ いつも朝から夕方遅くまで預かってもらえて、助かっています。